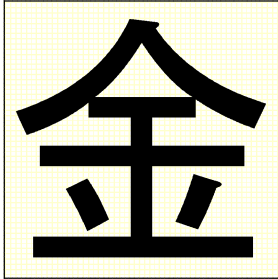




# くすのき

令和3年12月23日



いよいよ明日から14日間の冬休みが始まります。みなさんにとってこの一年は、どんな年でしたか。今年的一年を表す「漢字」が、12月13日に、日本漢字能力検定協会より清水寺（京都市東山区）の舞台で発表され、「金」に決まりました。この「金」が選ばれた理由として、今年行われた東京オリンピック・パラリンピックで日本人選手が「金」メダルをたくさん取ったことや、大リーグにおいて日本人の大谷翔平選手がMVPを獲得したこと、愛知県出身の棋士、藤井聡太さんが最年少四冠（王位・叡王・棋聖・竜王）を達成したことなど、各分野で「金」字塔を打ち立てたことが選ばれた理由とのことです。さて、来年は、どのような一年となり、どのような漢字が選ばれるのか楽しみですね。

## 福祉実践教室（点字） 4年生 12月8日（水）

8日（水）の5・6時間目に、2名の講師をお迎えし、4年生が福祉実践教室（点字）を行いました。まず始めに、「点字」の学習をしました。講師から「点字」の成り立ちについて説明を受けた後、練習用紙に自分の名前や思いついた言葉などを「点字」の五十音表を参考にして、「点字」で書きました。そして、点字器を使って実際に「点字」を打ってみました。次に、視覚障がいの方の普段の生活を紹介していただいたり、どんなことで困っているのか、どのような関わりをしてほしいのかについてお話を聞いたりしました。その後、アイマスク体験をしました。アイマスクをした状態で物を触ったり、体操服をたたんだりしました。授業の振り返りでは、「白杖をついている方を見かけたら、『お手伝いしましょうか』と声をかけたい」などの感想を聞くことができました。



## 南知多町人権教室 6年生 12月10日（金）

10日（金）の5時間目に、南知多町人権擁護委員の2名の方を講師にお迎えし、6年生を対象に人権教室が開催されました。まず始めに、人権擁護委員から、人権について簡単な説明をしていただいた後、いじめに関するDVDを視聴しました。そして、視聴した感想を事前に配付されたプリントにまとめました。最後に、人権擁護委員から、「自分が嫌なことは人にしないことがとても大切である」というお話をいただきました。授業の振り返りでは、「人がいじめられているのに、知らない振りをしてはいけない」「自分が助けたいと思ったなら、勇気を出して助ける」等の感想が聞かれました。



## 小中連携防災学習発表会 6年生 12月21日（火）

21日（火）の6時間目に、師崎中学校2年生による防災学習オンライン発表会が行われました。昨年度までは、大井小学校に来ていただいたの発表会でしたが、今年は、師崎中学校と大井小学校をリモートでつなげての発表会となりました。子どもたちは、電子黒板の画面から流れてくる師崎中学校の生徒の発表を食い入るように見つめながら、配付されたプリントに、学習した内容をまとめていました。今後はオンラインでの学習や交流が増えてくるのではないのでしょうか。

